

# トルコ北アナトリア断層系・1942年地震断層における 3Dトレンチ掘削調査風景

<近藤久雄<sup>1)</sup>>



断層は赤矢印の方向へ直線的に延びています。過去の断層活動時期に加えて、地震に伴う横ずれ量を復元するため、断層に直交するトレンチと平行なトレンチを掘削しました。古い活動の横ずれを記録する埋没流路が見つかったため、流路充填堆積物の上面を露出させる平面掘削をこの後さらに実施して、横ずれ量を計測しました。



平面掘削では、流路充填堆積物を削り過ぎて消失しないように、重機で掘削した後手作業で慎重に行いました。断層に直交するトレンチ壁面で識別された断層活動の層準と流路堆積物の層位関係から、この流路堆積物の横ずれが断層活動2回分の累積によってできたことが分かりました。年代測定の結果、西暦1942年地震と1668年地震によるものと考えられます。